

調達管理番号・案件名

24a00366_パキスタン国インダス川下流域における洪水防御堤防強化計画協力準備調査(QCBS-ランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2024年7月11日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	15	(12)事業の効果指標の検討と氾濫解析	<p><氾濫解析における対象地域について> P15の「(12)事業の効果指標の検討と氾濫解析」において、「本事業の本質的な定量的指標として、2010年発生洪水を前提に、本事業で建設する堤防区間の破堤の有無による被災者数及び洪水氾濫面積を比較することを想定している。」と記載があります。 他方、P28の「1.基本情報」に記載の「プロジェクトサイト/対象地域」を確認したところ、シンド州ラルカナ県(約150万人)と記載があります。 上記を踏まえると、P15の「(12)事業の効果指標の検討と氾濫解析」及びP39の「(5)定額計上について」の項目3「氾濫解析シミュレーション」は、いずれもシンド州ラルカナ県を主な対象として、氾濫流が広がりうるサッカル堰からマンチャール湖区間におけるインダス川右岸地域を解析対象としているという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>本プロジェクトの堤防建設のサイトからp.28の1.基本情報をラルカナ県としています。 また、解析対象範囲としては、西端をサッカル堰付近、東端をマンチャール湖付近との見立てです。</p>
2	15	(12)事業の効果指標の検討と氾濫解析	<p><氾濫解析の目的について> P15の「(12)事業の効果指標の検討と氾濫解析」及びP39の「(5)定額計上について」の項目3「氾濫解析シミュレーション」の目的は、「シンド州ラルカナ県の堤防が2010年洪水を想定して同堤防が破堤した場合における被害規模推算の精度を向上させ、より高い精度で事業実施の有意性を確認する」という認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>その認識の通りです。</p>

以上